

第 3483 回例会 (令和 8 年 1 月28日・水)

今週のプログラム

1 月28日 (水) 会員スピーチ

「創立75周年記念式典に向けて
佐藤尚士^{さとうひさし}実行委員長、原田光明^{はらだみつあき}副実行委員長
からのメッセージ」
(諸般の事情により緊急登板)

次週のプログラム

2 月 4 日 (水) ゲストスピーチ

「日本酒発祥の地・
島根と世界に広がる日本酒の輪」

国税庁日本産酒類促進コンサルタント
一般社団法人松江東本町へるんロード代表理事
公益社団法人日本外国特派員協会正会員
NPO法人日本香港協会正会員
元ベルリン日本商工会副会長 ^{さかねまさとし}坂根正敏氏

・・・結婚月・・・

河原 八郎^{やわら}会員 11日 谷口 博則^{やぐち}会員 21日
勝部 晋^{かつべ}会員 29日

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
2 月 2 日(月)	米 子 南	ANAクラウンプラザホテル米子
2 月 3 日(火)	米 子	ANAクラウンプラザホテル米子
2 月 9 日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
2 月12日(木)	平 田	ホテルほり江
2 月12日(木)	松 江 東	ホテル一畑
2 月17日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
2 月24日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
2 月26日(木)	平 田	ホテルほり江
2 月26日(木)	松 江 東	ホテル一畑

2026年 1 月～3 月の予定

- ※ 1 月28日(水) バイキング形式の食事 13:15～13:00 受付
2 月 4 日(水) 定例理事会 13:00～13:30 開会セレモニー
※ 2 月11日(水) 祝日のため例会なし 13:40～14:50 講演Ⅰ
※ 2 月25日(水) バイキング形式の食事 講師 作家 田淵久美子氏
3 月 4 日(水) 定例理事会 演題 「ヘルンとセツにみる地方創生」
3 月 7 日(土)～8日(日) 14:50～15:00 休憩
15:00～15:40 講演Ⅱ
3 月25日(水) 次年度理事・役員・委員長会 講師 パストガバナー 庄司尚史氏
ホテル一畑 松 18:30～20:30 演題 「ロータリーあれこれ」
3 月29日 (日) 15:40～16:10 閉会セレモニー
第3・第4・第5グループ合同Intercity Meeting 16:20～16:40 休憩
16:40～17:50 懇親会
ホスト：松江しんじ湖RC 会場：ホテル一畑 平安

第3482回例会記録

令和 8 年 1 月22日 (木・雪)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	58	30 (リアル)	28	62.50	85.69

メーキャップ：今井、舟越、山田 (松江しんじ湖)

【松江4クラブ合同例会】ホスト：松江東RC

- <例 会> 18:30 司会：SAA 桑谷 優子
● 開会点鐘 松江東RC会長 藤原 勝
● 国家斉唱 ソングリーダー 松垣 智仁
● ロータリーソング「奉仕の理想」
● 「四つのテスト」唱和
奉仕プロジェクト委員長 中島 泰司
● ホストクラブ会長挨拶 松江東RC会長 藤原 勝
● パストガバナー挨拶 パストガバナー 石倉 貞昭
● ガバナー補佐挨拶 (代読)
第3グループガバナー補佐幹事 谷口 正人
● 次年度ガバナー補佐紹介
パストガバナー 石倉 貞昭

● 次年度ガバナー補佐挨拶

第3グループ次年度ガバナー補佐 田中 正彦

- 各クラブ幹事より新会員紹介 (2025年8月20日以降入会)
〈クラブ別に登壇 各クラブ幹事よりまとめて紹介〉
★友塚幹事より3/7開催の「古代出雲文化フォーラム」
のご案内

- 幹事報告 松江東RC幹事 和田 紀幸
● 出席報告 出席・親睦リーダー 山藤 春行
● 閉会点鐘 19:10
松江しんじ湖RC会長 又賀 敬子

<懇親会> 19:20～

司会：松江東RC出席・親睦リーダーS 田代 緯
● 開会挨拶 出席・親睦リーダー 山藤 春行
● 乾 杯 バストガバナー 石倉 貞昭
● アトラクション
歌力雄 TAJIKARAO 新春コンサート

● 閉会挨拶 松江東RC管理運営委員長 林 利宜
● ロータリーソング「手に手つないで」
ソングリーダー 桧垣 智仁
● 閉 会 20:35

松江4クラブ合同例会

2026年1月22日(木) 18:30～20:35

会 場：ホテル一畑

ホスト：松江東RC



ひとこと 随 想

「丙午の年女と言われて…」



友塚 順子

年女と言われて、これまで嫌な印象を抱くことはありませんでしたが、還暦と言う言葉になると、どうしても抵抗がございます。皆さんも同じように感じられたでしょうか…？

ただ、誰しも迎えるこの60歳の節目は、丙午に生まれた私にとっては、60年に一度巡ってくる特別な年でございます。

私には8歳離れた兄がおります。私が生まれるまでの8年間に母は3回も流産をし、やっと妊娠したのが丙午生まれになる私でした。当初は昔の事ですので、せっかく宿った命なのに、丙午だからと言う理由で、産むのを諦めようとしたそうです。また父は女の子なら要らないと母に伝えていたそうで、産婆さんに凄く怒られたと聞いております。今なら考えられない事です。

妊娠3ヵ月から寝たきりで、抗生剤を打ちなが

ら母は私を無事産んでくれました。この話を聞いて、命を守ってくれた母にとっても感謝しています。

同級生も私達の年代はやはり少なかったのも、世間では皆私の両親と同じように、丙午生まれになるのを避けたかったのかもしれない。

大きくなるにつれ、丙午の女性は気性が激しいと耳にするようになりました。60年に1度の貴重な存在であるにも関わらず、余り良い印象が無いようです。

私はどうなのかと聞かれたら、大変答え難いです…

私は、60年に1度のこの特別な運命の持ち主として、「丙」の意味する、太陽のように明るく、力強く、華やかで情熱的に！

そして、弊社ブランドの「熟豊(じゅくほう)」のように、人生の円熟味を楽しみながら、豊かに私らしく、そしてこれからの人生も熟成しながら、旨味が増した人間になれるよう、歩いていきたいと思えます。

今年一年、どうぞよろしくお願い致します。

(食肉販売)